

科目名 (Subject)	情報システム論II (Information System II)		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	三浦 克宜 (MIURA Katsunori)	研究室番号 (Office)	341
Office Hours	事前にEメールなどで連絡を頂ければ柔軟に対応可能です。		

### 1. 授業目的・方法 (Course objective and method)

情報システムは、社会生活やビジネス活動を支える重要な柱のひとつであり、高度かつ知的な情報処理を人間に代わり行っている。一方で、情報システムの内部構造の大規模化および複雑化も進んでおり、問題記述(仕様)に関する情報システムの正しさの保証が困難になっている。正しさを真に追求することは、第四次産業革命のコア技術のひとつである人工知能(Artificial Intelligence: AI)技術の発展に繋がると考えられる。本講義では、正しさを追求した問題解決手法の基礎理論や技術の習得を目指すと共に、AI 技術全般の歴史的な変遷についても学習する。

### 2. 授業内容 (Course contents)

本講義は全 15 回からなり、項目ごとにレポート課題を実施する予定である。予習・復習については必要に応じて適宜指示する。

第1週：ガイダンス

第2週：AI 技術の歴史 (第三次AI ブームまで)

第3週：消える職業(仕事)は本当にあるのか

第4週：探索型 AI と知識型 AI

第5週：問題記述に関する正しさとは

第6-14週：宣言的意味に注目する問題解決、正しさを追求したプログラム合成の基礎理論、  
例題を基にその理論を知る

第15週：現代AI 技術との違い (それぞれの良し悪し)

### 3. 使用教材 (Teaching materials)

講義資料はウェブ経由で配布する。参考書については必要に応じて適宜提示する。

### 4. 成績評価の方法 (Grading)

下記の評価要素とウェイトを基に総合的に理解度を評価する。

評価の要素	ウェイト
出席率	10%
講義への参加度 (予習, 発表, 討論)	50%
レポート課題の提出	40%

### 5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)

社会情報コース標準成績評価基準に従う。

### 6. 履修上の注意事項 (Remarks)

- 受講希望者は、**第1週 ガイダンス**までにEメールでお知らせ下さい。  
※ k-miura(AT)res.otaru-uc.jp (AT)を@に置き換えて下さい。
- 本講義は、基本的に講義形式で行います。